



ほほ週刊 輝けとわに 第335号

2023.12.8

〒247-0005 横浜市栄区桂町84-14 TEL: 892-2155 FAX: 892-9241

横浜市立本郷中学校

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/hongo/>

校長 湊 浩一

【学校教育目標】 自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人

【学校スローガン】 あ（挨拶） せ（清掃） か（感謝） け（けじめ）

生徒の皆さんによる学校評価

校長 湊 浩一

生徒の皆さんに協力いただいた標記アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせします。なお、学習内容（8～12）は内容を精査したため、経年変化を読み取ることができません。ご了解ください。ざっくりですが、概ね満足とする数字（1+2）を眺めてみると、経年変化がわかる設問に関しては、6ダウン9アップでした。どの項目も大きな変動は見られません。しかし松下幸之助さんは「現状維持は衰退の始まり」という言葉を残しています。市立学校の顧客は納税者の皆さんです。そして、その皆さんは子どもたちの姿を通して、学校を評価します。そういう意味では、生徒の皆さんの満足度を上げることが、市立学校の使命ということになります。

まずは【5・13～15・19】についてです。これらの設問は、生徒の皆さんの自治活動や運動に関するものになります。新型コロナウイルスが5類へ移行し、教育活動が活発化したこともあり、軒並み数字が上昇しています。なかでも、学校行事や生徒会活動、部活動は、概ね満足が90%を越えています。これは、生徒の皆さんが主体的に取り組んだ証あかしだと考えています。

次は【8～12】についてになります。これらの設問は、学習活動に関するものです。教員が授業評価として学期ごとに取り組むことで、授業改善の資料となりうるものです。8～11の評価が、12の評価に連動する仕組みになっています。8（目標やゴールがはっきりしている）と、9（発言しやすく学びやすい環境だ）が、もう少しアップすることで、12（授業はわかりやすい）も、概ね満足が90%を越えるのではないかと考えています。自己表現ができ、自己実現を目指し、自分らしく生きていける子どもたちを育成するためには、学力の向上は欠かせない資質だと考えています。引き続き、「わかる授業」「できる授業」を目指して取り組んでいきます。

気になったのは【16・17】です。概ね満足は微減ですが、よくあてはまるが6%強も下がり、あまりあてはまらないは2%強も上昇しています。学校は努力しているのですが、いじめや友人関係のトラブルは跡を絶ちません。心配事は一人で抱え込まず、近くの人と話しましょう。話すことで不安は半減されるそうです。そして、必ず信頼できる大人に相談してください。【4頁】

令和5年12月11日～15日の予定【A】

日 曜	1	2	3	4	昼	5	6	掃	備 考
11 月	道徳	月2	月3	月4	○	月5	月6	○	専門委員会（3年生最終）
12 火	火1	火2	火3	火4	○	火5	総合	軽	立会演説会リハーサル
13 水	す1	す2	す3	す4	○	学活	*	○	③昼食なし 立会演説会準備
14 木	木3	木4	木5	木6	○	立合演説会	軽		生徒会役員選挙 投票→開票
15 金	金1	金2	金5	金3	○	金4	総合	○	③昼食なし 選挙結果告示

生徒の皆さんによる「学校評価アンケート」集計結果

凡例：上段は今年度 下段は昨年度 ()は1と2の合計

1：よくあてはまる 2：あてはまる 3：あまりあてはまらない 4：あてはまらない

1、学校教育目標「自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人」を意識した生活を送っている。

1：13.1% 2：50.5% ↓(63.6%) 3：20.9% 4：9.5%

1：11.5% 2：57.5% (69.0%) 3：25.2% 4：5.8%

2、学校スローガン「あ（挨拶）・せ（清掃）・か（感謝）・け（けじめ）」を意識した生活を送っている。

1：23.1% 2：56.6% ↓(79.7%) 3：15.0% 4：5.3%

1：23.7% 2：59.5% (83.2%) 3：12.1% 4：4.7%

3、向上心をもって授業に臨み、主体的に学んで考える努力をしている。

1：28.6% 2：56.6% ↓(85.7%) 3：11.5% 4：2.9%

1：27.2% 2：59.9% (87.1%) 3：10.8% 4：2.1%

4、自分も他者も大切にし、思いやりをもって人に接することを心がけている。

1：46.6% 2：45.6% ↓(92.2%) 3：5.8% 4：2.0%

1：48.4% 2：44.8% (93.2%) 3：3.9% 4：2.9%

5、健康と体力づくりに努め、心身ともにたくましく生きようとしている。

1：39.3% 2：43.1% ↑(82.4%) 3：14.6% 4：3.0%

1：36.7% 2：42.7% (79.4%) 3：16.6% 4：4.0%

6、元気なあいさつを心がけ、地域の方との関わりを大切にしている。

1：34.1% 2：45.9% ↑(80.0%) 3：15.3% 4：4.7%

1：34.1% 2：44.4% (78.5%) 3：17.1% 4：4.4%

7、多様性を尊重し、広い視野をもって生活するよう心がけている。

1：41.0% 2：50.0% ↑(91.0%) 3：7.0% 4：2.0%

1：41.7% 2：48.0% (89.7%) 3：8.7% 4：1.6%

8、本中の授業は、目標やゴールがはっきりしている。

1：27.1% 2：55.3% (82.4%) 3：8.2% 4：2.4%

9、本中の授業は、発言しやすく学びやすい環境だ。

1：26.9% 2：50.0% (76.6%) 3：17.8% 4：5.3%

10、本中の授業は、自分の考えや意見を表現したり、相手に伝えたりする時間がある。

1：46.5% 2：47.0% (93.5%) 3：4.5% 4：2.0%

11、本中の授業は、まとめとして振り返りの時間がある。

1 : 41.5% 2 : 48.0% (89.5%) 3 : 8.8% 4 : 1.7%

12、本中の授業は、わかりやすい。

1 : 30.5% 2 : 57.3% (87.8%) 3 : 9.5% 4 : 2.7%

13、本中では、みんなが協力して学級活動に取り組んでいる。

1 : 37.5% 2 : 50.1% ↑ (87.6%) 3 : 10.3% 4 : 2.0%

1 : 36.6% 2 : 48.2% (84.8%) 3 : 11.6% 4 : 3.6%

14、本中では、みんなが積極的に学校行事に取り組んでいる。

1 : 49.0% 2 : 44.3% ↑ (93.3%) 3 : 5.2% 4 : 1.5%

1 : 48.7% 2 : 41.1% (89.8%) 3 : 8.4% 4 : 1.8%

15、本中では、委員会活動などの生徒会活動が充実している。

1 : 47.9% 2 : 46.1% ↑ (94.0%) 3 : 4.5% 4 : 1.5%

1 : 49.9% 2 : 40.4% (90.3%) 3 : 6.6% 4 : 3.1%

16、身近なところでは、差別やいじめはない。

1 : 38.3% 2 : 39.8% ↓ (78.1%) 3 : 15.8% 4 : 6.0%

1 : 44.9% 2 : 34.4% (79.3%) 3 : 13.4% 4 : 7.3%

17、身近なところでは、友人関係はうまくいっている。

1 : 41.2% 2 : 43.9% ↓ (85.1%) 3 : 11.6% 4 : 3.3%

1 : 48.0% 2 : 40.7% (88.7%) 3 : 8.7% 4 : 2.6%

18、先生たちに学校生活の悩みや困り感についての相談ができる。

1 : 32.1% 2 : 42.9% ↑ (75.0%) 3 : 18.0% 4 : 7.0%

1 : 32.5% 2 : 40.6% (73.1%) 3 : 18.2% 4 : 8.7%

19、部活動に積極的に取り組んでいる。

1 : 63.3% 2 : 28.5% ↑ (91.8%) 3 : 4.6% 4 : 3.6%

1 : 57.7% 2 : 29.2% (86.9%) 3 : 8.8% 4 : 4.3%

20、本中の学校生活に満足している。

R5 1 : 34.8% 2 : 52.6% ↑ (87.4%) 3 : 8.8% 4 : 3.8%

R4 1 : 44.6% 2 : 39.9% ↓ (84.5%) 3 : 10.8% 4 : 4.7%

R3 1 : 44.0% 2 : 44.0% ↑ (88.0%) 3 : 8.7% 4 : 3.3%

R2 1 : 37.8% 2 : 44.1% (81.9%) 3 : 13.8% 4 : 4.3%

生徒の皆さんによる「学校評価アンケート」集計結果

最後の【20】学校生活に満足しているは、校長の学校経営に対する生徒の皆さんの評価だと捉えています。昨年度は、在籍数の多かった現3年生の数字が振るわず、概ね満足は前年対比減となってしまいました。今年度の結果は、概ね満足の数字こそ若干アップしましたが、よくあてはまるの数字は4年間で最低の数字となりました。とても残念ですが「うちの生徒は学校生活に満足している」と、大きな声でいえる数字ではありません。当たり前のことですが、何が足りないのか、何がいけないのか、そこから学校経営を見つめ直す必要があると考えています。

本郷中4年目を迎え、悪い意味の慣れのようなものがあるのかもしれませんが。本人が気づかないものが慣れだとすると、気持ちのシェイプアップが必要なのかもしれません。最近、昇降口で朝の挨拶していたところ、3年生と話す機会がありました。彼女たちは、「あ・せ・か・け」について教えてもらっていないから、何のことか全くわからないと話していました。校長として、入学式から話をしてきたのですが、伝わっていませんでした。情報発信が足りないのか、本中にはミスマッチなスローガンなのか考えているところです。個人的には、人間が生活していく上で基本となる生活習慣（あ挨拶・せ清掃・か感謝・けけじめ）なので、しっかりと身に付けさせたいと思っています。とはいえ、伝わっていないということは、時代が違うのかもしれません。

ネガティブシンキングになってしまいました。（反省）まだ3ヶ月強の時間が残っています。ひとりよがりになることなく、学校評価を参考にしながら教職員の知恵を借り、本中生の皆さんの満足度を向上させる方策を見つけたいと思います。校長の仕事はボタンの穴をつくることだと思っています。そして、ボタンは生徒の皆さんと教員が協働してつくるものです。目線を上げ、「ともに学び、ともに考え、ともに生きる」本郷中学校にしたいと考えています。簡単ではないでしょうが、よくあてはまる45%、あてはまる45%、それらを合算した概ね満足90%が、来年度の目標値です。大風呂敷にならないよう、取り組んでいきたいと思っています。

保護者の皆様、本アンケートの結果を参考にいただき、学校評価アンケートへの回答をお願いします。締め切りは、12月15日となっています。本中が目指す「自ら学び、ひととつながり、しなやかに未来を拓く人」を育成するため、教育活動を改善するための資料とさせていただきたいと考えています。そして、本中生の皆さん、忙しい中にもかかわらず、アンケートへの回答、ありがとうございました。

以上